

令和6年高圧ガス事故（人身事故）について

No.	発生日	事象	自治体	罹災者		ガス種	概 要
				死亡者	負傷者		
1	3/27	火災 (発火)	大分県	0	2	その他	メンテナンス作業中の当該製造施設において、反応器への触媒充填作業中に可燃性ガスが突然発火し、2名負傷した。 【原因】 メンテナンス前の停止操作で除去できずに触媒中に残存した有機物が触媒充填作業中に蒸散し、発生した可燃性ガスと静電気により発火したと推定。
2	5/18	破裂	宮崎県	0	1	酸素	高圧ホース取替え工事を受注した事業者が当該ホースの取替え作業を行った際、当該設備の規格に合わない低圧用のホースを取り付けたため、漏えい確認のため加圧したところホースが破裂し、1名負傷した。 【原因】 規格に合わない低圧用のホースを取り付けたこと（誤判断、認知確認不足）
3	6/26	その他 (一酸化炭素中毒)	佐賀県	0	3	液化石油ガス	従業員がガスをチームオーブンを使用中、1名が頭痛を訴え、他2名も倒れ、一酸化炭素中毒と診断された。オーブン使用時、部屋の扉は閉めてられており、換気扇5台は全て作動していた。 【原因】 ガス機器の不完全燃焼及び換気不足

4	6/28	漏えい・爆発	福岡県	0	1	液化石油ガス	塗装乾燥炉のバーナーに点火後、現場を離れた際、何らかの原因により途中で火が消え、再度点火を行おうとマッチを近付けたところ、炉内に滞留していた液化石油ガスに引火し爆発し、1名負傷した。 【原因】 乾燥炉内で滞留した液化石油ガスを認知、確認せずに着火したため。
5	9/11	漏えい	福岡県	0	2	空気	実習訓練中に空気呼吸器の空気ポンペを交換するためにポンペのそく止弁を少し開けたところ、大量の空気が噴出しポンペが飛翔し、2名負傷した。 【原因】 操作基準等の不備及び誤操作
6	12/13	その他 (一酸化炭素中毒)	鹿児島県	1	0	液化石油ガス	焼き物の窯元を訪れた人が罹災者を発見し、工房入口でガス臭を確認し消防署に通報した。消防署による現場調査の結果、一酸化炭素の値が170ppmあり、1名死亡した。 【原因】 釜小屋の扉や窓は閉められて換気扇は作動しておらず、換気が十分でなかったことや窯の表扉がロックされず密封されてなかったことなどの何らかの原因で不完全燃焼となり、一酸化炭素が発生したと推定。ガス臭は不完全燃焼で未燃となった液化石油ガスが漏れたものと推定。

7	12/25	火災 (発火)	長崎県	0	1	ブタン	窯業の焼成炉のガス着火が正常に出来なかったため、調査を行い配管の一部に再液化したガスが滞留していることが判明。ドレンポットより液抜きしたガスをバケツに受けていたところ、何らかの原因でバケツ内のガスに着火し、1名負傷した。 【原因】 室内換気は行っていたが、再液化したガスを室内で抜き取りしていたため、静電気等の何らかの着火源により気化したガスに引火したものと推定。
---	-------	------------	-----	---	---	-----	--

最近 10 年間の人身事故

	2015 年	2016 年	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年	2024 年
死亡者数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
負傷者数	12	8	7	5	6	6	3	2	8	10
事故件数	7	5	5	3	5	4	3	2	6	7